

実習指導室は実習生の皆さんを応援しています！

助教 西村実穂

子ども支援学専攻で取得できる、保育士国家資格、幼稚園教諭免許、社会福祉士国家試験受験資格をとるためには、保育所やそのほかの児童福祉施設、幼稚園での実習に行く必要があります。

保育実習は 2 週間、社会福祉実習、幼稚園教育実習は 4 週間と長期間にわたります。また、実際に子どもたちと関わったり、施設の利用者さんと関わるのが初めてで不安になったり、実習日誌を書いたり指導案を作成する際に疑問が生じることもあります。

このように実習生の皆さんは一人ひとり興味のあること、分からないこと、不安になることが異なります。実習指導室では精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士、保育士・幼稚園教諭の実習を担当する 6 名の実習担当の助教がおり、実習生の皆さんが安心して実習に臨めるように丁寧にサポートを行っています。

実習生の皆さんが各実習に行く前には、準備のための授業を受けます。その授業で実習全般についての詳しい説明を聞くことになります。しかし、ときには聞き逃してしまったり、授業後に質問したいことがでてきたりするかもしれません。そのようなときにはぜひ実習指導室を活用してください。

実習日誌の書き方や指導案作成の分からないところ、実習の事前学習をしていたけれど



行き詰まってしまったり、どうしたら良いのか、何を調べたらよいか分からない時など実習生の皆さんからの相談を受け、皆さんと一緒に考えながら支援しています。また、実習施設に関する情報の提供や、実習施設との連絡、調整なども、この実習指導室で行っています。